



平和学習特集号

～平和について語りついでいこう！そして一緒に考えよう～

南風原小・北丘小・津嘉山小・翔南小・南風原中・南星中でお話して下さったみなさん
ありがとうございました。

北丘・津嘉山・翔南小学校 体験者講話～沖縄戦の体験をありのまま伝えました～

戦後78年という歳月に体験者は高齢となり沖縄戦の実相や教訓の継承が課題ですが、町内3小学校で戦争体験者を講師に迎えご自身の体験を語っていただきました。南風原の学童疎開、対馬丸事件など様々な体験の講話により戦争や平和について考える貴重な機会となりました。



戦争体験者
体験の資料を作成し講話
大城 敏雄さん
(照屋)



戦争体験者
児童の質問に答える
大城 スミ子さん
(宮平)



学童疎開体験者
金城 シズ子さん(津嘉山)
インタビュー
前城 学芸員(左)



一般疎開体験者
赤嶺 松栄さん(宮平)
インタビュー
前城 学芸員(右)



対馬丸事件体験者
対馬丸記念館の語り部
平良 啓子さん
(大宜見村)

南風原平和ガイドの会 北丘・津嘉山・翔南小学校



金城 美根子さん 大城 逸子さん 宮川 光世さん 斉藤 光枝さん

1年生は、絵本「仏桑華のさくころ」の読み聞かせと沖縄陸軍病院南風原壕群20号の話を平和ガイドの方にしてもらい、翔南小学校2年生は町内戦争証言者の紙芝居「聞けなかったおかえり」を読み聞かせしてもらいました。児童から「戦争で家族がいなくなってしまうのは悲しい」と感想がありました。

文化センター学芸員より「南風原の沖縄戦」学ぶ



保久盛 陽さん



前城 菜美子さん

平和への願い



保久盛さんは津嘉山小と翔南小の3年生に沖縄陸軍病院南風原壕群20号での出来事や戦争の写真や遺物を見せながら講話し平和について一緒に考えました。

前城さんは津嘉山小の6年生に身近な津嘉山校区内にある戦跡について講話し、平和について一緒に考えました。「南風原町では2人に1人が亡くなった」という話が印象的でした。なので戦争は二度とくり返してはいけないと思いました」と児童から感想がありました。

～編集後記～



平和学習に関わり、私も改めて平和について考えさせられました。皆さんもぜひ友人、知人、お子さんと一緒に平和について考えてみて下さい。
(コーディネーター：金城 尚子)

イオン南風原
ボランティア活動写真展
7月21(金)～7月30(日)



学校応援隊はえばるHP
☆お気軽にアクセス下さい☆

「平和のバトンを繋ぐ、語り部となるために」



5月5日、南風原中学校と南星中学校の平和委員会が合同で、戦争体験者と平和ガイドに聞き取り調査を行いました。生徒達は講師3名から学んだ事を6月の校内平和集会で発表し、全校で沖縄の未来と平和について考えました。



金城 弘子さん(津嘉山) 赤嶺 松栄さん(宮平) 大城 逸子さん(照屋)

平和朗読 首里 南風原・北丘・津嘉山小学校

小学校低学年では、沖縄戦の概要説明と「へいわってすてきだね」など、戦争絵本の読み聞かせを行いました。戦争の怖さや命の大切さ、思いやりの心をもって接することを学ぶ貴重な時間となりました。



國吉 道子さん 与儀 千鶴子さん 福原 ツヤ子さん 宮良 和代さん
神村 洋子さん 瀬嵩 マサ子さん 宮良 勝子さん 久手堅 キヨさん
平良 京子さん 我那覇 千代子さん (順不同)

児童からは「へいわになるために、じぶんができることをがんばりたいです」「せんそうってこわいね。みんなとなかよくします」と感想がありました。

地域の子どもをみんなで一緒に育てましょう！
できる人が・できることを・できるときに



学校ボランティア募集中